

第2回県社協評議員会を開催 ～新役員選任される～

11月12日(月)に県総合福祉センターで開催された第2回県社協評議員会において、理事及び監事が選任されました。

選任された理事、監事は次のとおりです。

[理事]任期：平成24年11月24日～平成26年11月23日

<敬称略>

氏名	主たる役職名	氏名	主たる役職名
坂口 健一	県民生委員児童委員協議会 会長	林田 直志	県健康福祉部 部長
小笠原嘉祐	県社会福祉施設経営者協議会 会長	萩嶺 浄円	県ボランティア連絡協議会 副会長
鴻江 圭子	県老人福祉施設協議会 会長	川村 隼秋	県手をつなぐ育成会 会長
國友 龍	県保育協議会 会長	福田 稠	県医師会 会長
栗崎 英雄	県知的障がい者施設協会 会長	廣田 大作	元県農林水産部長、健康福祉部次長
荒木 泰臣	県市町村社会福祉協議会連合会 会長	良永彌太郎	熊本学園大学社会福祉部 教授
緒方 孝雄	熊本市社会福祉協議会 会長	石橋 敏郎	県立大学総合管理学部 教授

[監事]任期：平成24年11月24日～平成26年11月23日

<敬称略>

氏名	主たる役職名	氏名	主たる役職名
千歳 睦男	公認会計士	松本 敬士	社会福祉法人 七城園 理事長
小林 貞人	元社会福祉公務員		

第3回県社協理事会を開催 ～会長・副会長互選される～



11月26日(月)に開催された第3回県社協理事会で、互選により会長と副会長が選任され、その後、会長から常務理事が指名されました。その結果、会長、副会長、常務理事が次のとおり就任されました。

良永会長からは、再就任にあたり、「様々な地域福祉のあり方があるが、県社協として基本的な業務はもとよりのこと、創意工夫を活かして今後も地域福祉の推進に努めて参りたい」との挨拶がありました。

任期：平成24年11月26日～平成26年11月23日

<敬称略>

役名	氏名	主たる役職名
会長	良永 彌太郎	熊本学園大学社会福祉学部 教授、元熊本大学 副学長
副会長	荒木 泰臣	県市町村社会福祉協議会連合会 会長
副会長	坂口 健一	県民生委員児童委員協議会 会長
常務理事	廣田 大作	元県農林水産部長、健康福祉部次長

平成24年度地域福祉推進フォーラムを開催



11月13日(火)、県内外から666名の参加者を得て、熊本テルサで「地域福祉推進フォーラム」を開催しました。

基調講演では、桃山学院大学社会学部教授 ^{まつの}松端克文 氏から、「人とひとがつながるために地域でできること」と題して、お話をいただきました。

シンポジウムでは、芦北町民児協・社協から「熊本見守り応援隊」の模擬訓練、久留米市の「三原さん家」から地域サロン、人吉市社協から「買い物支援について」の実践発表がありました。

「私の問題」として個別に考えるのではなく、「私たちの問題」として住民の方々が取り組む支え合いの活動に、参加者は熱心に聞き入っていました。



【講師の松端克文氏】

2年ぶりの開幕！来年は八代で！「第6回火の国ボランティアフェスティバル荒玉」

11月10日(土)・11日(日)の両日、玉名市の九州看護福祉大学において、ボランティアや福祉関係者など延べ約1,300名が参集し、「第6回火の国ボランティアフェスティバル荒玉」が開催されました。

大会初の大学キャンパスでの実施となり、学生ボランティアも多数参加し、これまでにない若さあふれるフェスティバルとなりました。

1日目は、鹿児島県鹿屋市の柳谷公民館長の豊重哲郎氏による集落総参加による行政に頼らない地域再生についての基調講演の後、地域の魅力、ボランティアリズム、震災から学ぶ地域づくり、学生のボランティア活動をテーマとした4つの分科会があり、熱心な意見交換が行われました。また、参加者全員にボランティア手づくりの廃油石鹸、空飛ぶ金魚の折り紙、交流会用ランチョンマットが配られるなど趣向を凝らしたおもてなしも行われました。

2日目は、学生による演舞や伊倉仁〇加保存会による劇が演じられた後、次回開催の八代ブロックに大会旗が引き継がれ、盛会の裡に幕を閉じました。



【大会旗の引継ぎ】

福祉の就職総合フェア2012及び福祉のお仕事就職面接会2012を開催



【11/12福祉の就職総合フェア会場の様子】

11月12日(月)、熊本全日空ホテルニュースカイで、「福祉の就職総合フェア2012(介護就職デー)」を開催しました。合同選考会では、来年3月卒業予定者及び一般求職者(計166名)が48の求人事業所との面談に臨みました。

また、福祉・介護人材マッチング支援事業の一環として、「福祉のお仕事就職面接会2012」を県内7ヶ所の地域(下表)にてハローワークの「介護就職デー」と同時開催で実施しました。

11月開催日	6日(火)	8日(木)	9日(金)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)
開催地	阿蘇	人吉	宇城	菊池	八代	玉名	天草
参加事業所	9社	10社	10社	5社	15社	17社	10社
求職者	26名	28名	30名	18名	33名	45名	42名

平成25年2月には、ハローワーク熊本と共催の「くまもと福祉ワークフェア2013」を熊本市内で開催する予定です。

苦情解決事業「第三者委員」研修会を開催

福祉サービスにおける苦情解決の取り組みが円滑・適正に行われることを目的に、11月14日(水)にKKRホテル熊本で苦情解決事業「第三者委員」研修会を開催しました。7回目を迎えた本年度は、県内の福祉サービス事業所から第三者委員を中心に210名の参加がありました。

まず、熊本県福祉サービス運営適正化委員会の田尻委員長の開会のあいさつのおと、福祉施設で苦情解決の第三者委員活動をされている2つの事業所の委員の方から「第三者委員の実践報告」の発表をしていただきました。

休憩の後、21のグループに分かれ①報告から学ぶ活動の工夫②参加者の活動事例③第三者委員の活動支援の3つを論点に熱心なグループ討議が進められました。参加者された多くの方から、今まで以上に事業所の利用者や職員との関係づくりを大切にしたいとの声が寄せられました。



【研修会の様子】

災害時のボランティアの調整を再確認 ～ 八代市災害ボランティアセンター設置訓練 ～



【視察者の注目の的となった
土のう作り体験コーナー】

11月18日(日)、八代市球磨川河川緑地で地震及び津波を想定した「八代市災害ボランティアセンター設置訓練」を八代市社協が主体となり、氷川町社協と本会の支援・協力を得て、「熊本県・八代市総合防災訓練」の一環として実施しました。

熊本大学学生防災ボランティア団体「熊助組(くますけぐみ)」や八代市ボランティア連絡協議会、八代市校区福祉推進連絡協議会など約80名の方々が全国から駆け付けるボランティア役として参加し、センターのスタッフには本会職員も含め31名の社協職員が携わりました。

また、訓練実施にあたっては、日本青年会議所九州地区熊本ブロック協議会からボランティア用のスポーツドリンクをご提供いただきました。県内市町村社協や関係機関からの視察も多く、センター設置への理解・協力がなお一層深まる訓練となりました。

各課トピックス

* お問合せは、県社協各課まで

総務課	県民福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆「熊本県民間社会福祉事業従事者退職共済事業」事務説明会開催のお知らせ◆</p> <p>期日 平成24年12月7日(金) 10:30~12:00 場所 メルパルク熊本3F「根子岳」 内容 1 意向確認経過報告及び給付金の計算について 2 様式変更について 3 退職共済事業の会計について なお、今年度は「福祉医療機構社会福祉施設職員等退職手当共済制度」実務研修会は、開催いたしません。</p>	<p>◆ネットワーク活動支援員養成ステップアップ講座のご案内◆</p> <p>期日 平成25年1月24日(木)~25日(金) 場所 県総合福祉センター3階 第4会議室 講師 和田 要氏(熊本学園大学社会福祉学部教授) 衣笠 一茂氏(大分大学教育福祉科学部教授) 定員 30名(先着順) 申込締切 1月17日(木)まで</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆第55回熊本県保育研究大会開催のお知らせ◆</p> <p>県内の保育関係者が一堂に会する標記大会を、次のとおり開催します。</p> <p>期日 平成25年2月8日(金) 10:00 開会 場所 阿蘇いこいの村 内容 記念講演、式典、分科会 ・講師：イラストレーター あべまりあ氏 ・演題：おひさまの心になって 全てを生かす ※問合せ等は、施設福祉課までご連絡ください。</p>	<p>◆不動産担保型生活資金のご紹介◆</p> <p>将来に渡り、その住居への居住を希望する低所得の高齢者世帯を対象に、一定の居住用不動産を担保に生活資金を貸付ける不動産担保型生活資金があります。</p> <p>○貸付条件(一部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会が指定した不動産鑑定士の評価額(居住用不動産(土地))が1,000万円以上であること。 ・推定相続人の中から連帯保証人を選任すること。 <p>※他にも要件があります。詳細は本会までご相談ください。</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440
<p>◆平成24年度熊本県介護支援専門員実務研修受講試験合格発表及び実務研修について◆</p> <p>10月28日(日)に実施した「平成24年度熊本県介護支援専門員実務研修受講試験」の合格者受験番号を12月10日(月)午前10時から、熊本県総合福祉センター1階ロビー、県庁、県地域振興局、県水俣保健所、熊本市役所にて掲示します。併せて、本会ホームページにも10時過ぎに掲載する予定です。</p> <p>なお、試験合格者は、1月10日(木)から実施する「実務研修」を修了のうえ、県に登録を行い、介護支援専門員として実働できることとなります。</p>	<p>◆法人後見の取組みについて◆</p> <p>事業創設時から平成24年3月末までに、地域福祉権利擁護事業から成年後見制度へ移行した件数は71件で、その内平成23年度中の移行は23件でした。</p> <p>市町村社協における法人後見の取組みも進んでおり、山鹿市、上天草市、美里町、玉東町、相良村の5市町村の社協が受任されています。</p> <p>また、山鹿市社協、天草市社協では、後見センターを設置して総合的な支援を行っており、平成25年4月には水俣市社協がセンター立ち上げの予定です。</p>
ボランティアセンター	ご案内
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	
<p>◆災害ボランティアセンター用「のぼり」「のれん」を刷新◆</p>  <p>災害ボランティアセンター用「のぼり」と「のれん」を刷新しました。 県内市町村社協への無料貸出も行っていきます。 訓練時など必要な場合は、ご一報ください。</p>	<p>◆社会福祉事業振興資金貸付制度のご案内◆</p> <p>本制度は、県内で社会福祉事業を行う社会福祉法人等に対し、社会福祉施設の整備資金や運営資金を融資し、経営を財政面から支援する事業です。</p> <p>貸付内容・整備資金 新築、増築、改築、土地取得、災害復旧に要する資金等 1,000万円以内</p> <p>・運営資金 施設経営に要する資金等 200万円以内</p> <p>貸付利率、償還期間や提出書類など、制度の詳細な内容については施設福祉課までお問い合わせください。</p>